

7. 指導計画（国語全3時間 総合全6時間）

次	時	学習活動	☆手だて ○指導上の留意点 ◆評価【方法】	総合との関連								
1次	第1時	<p>○二分の一成人式に向けて自分史を書く取組を通して、新聞記者になり、谷原小のよさを伝える新聞記者になることを知る。</p> <p>○実際の新聞記事を見て、新聞の特徴を見付ける。 ・見出し ・リード文 ・構成 ・表現の特徴 など</p>	<p>☆二分の一成人式に向けて自分史を書く取組みの中で、谷原小のよいところを挙げて学校への誇りをもたせ、新聞作りへの意欲をもたせる。</p> <p>○大人が読む新聞から、記事を提示する。</p> <p>◆新聞の特徴を見付けている。【観察】</p>									
総合	第1時			○共通教材で記事を書くために、校舎の工事現場へ行き、取材をし、共通のメモを書く。								
2次	第2時 (2組本時)	<p>○モデル文から記事の構成をつかむ。</p> <p>○新聞の特徴や「使いたい表現」を見付け、新聞の書き方を知る。</p> <p>○モデル文を参考にしながら共通教材の「初め」(概要部分)を書く。</p>	<p>☆記事の文章構成を分かりやすくするために、モデル文を「初め・中・終わり」で区切って提示する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">見出し・小見出し</th> </tr> <tr> <td style="width: 20%;">初め</td> <td>概要部分＝リード文 (いつ・どこで・だれが・何をした)</td> </tr> <tr> <td>中</td> <td>・紹介 ・詳しい出来事 ・インタビューしたときの会話 ・担当者の願い</td> </tr> <tr> <td>終わり</td> <td>まとめ(今後のことや印象に残ったこと)</td> </tr> </table> <p>☆新聞の特徴や「使いたい表現」を活用できるよう、提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一文が短い。</li> <li>・「常体」で書かれている。</li> <li>・主語が省略されている。</li> <li>・体言止めが用いられている。</li> <li>・「 」の後の表現が多様である。</li> <li>・終わりに当たるところでは、今後のことや印象に残ったことなどを書いている。</li> </ul> <p>○新聞記事は400字程度のものにする。</p>	見出し・小見出し		初め	概要部分＝リード文 (いつ・どこで・だれが・何をした)	中	・紹介 ・詳しい出来事 ・インタビューしたときの会話 ・担当者の願い	終わり	まとめ(今後のことや印象に残ったこと)	
見出し・小見出し												
初め	概要部分＝リード文 (いつ・どこで・だれが・何をした)											
中	・紹介 ・詳しい出来事 ・インタビューしたときの会話 ・担当者の願い											
終わり	まとめ(今後のことや印象に残ったこと)											

	<p>○書いた記事を友達と読み合い、推敲する。</p> <p>○発表して交流する。</p>	<p>○文と文のつながりや新聞の特徴をつかんだ表現になっているかについて考えるよう声をかける。</p> <p>◆モデル文の記事の文章構成をつかんでいる。【ワークシート】</p> <p>◆新聞の特徴や「使いたい表現」を見つれたり、それを用いて書いたりしている。【ワークシート】</p> <p>☆表現するために必要な語句を増やしたり新聞の書き方を定着させたりするために、発表させる。</p>	
<p>第3時 (3組本時)</p>	<p>○モデル文を参考にしながら「中」「終わり」を書く。</p> <p>○書いた記事を友達と読み合い、推敲する。</p> <p>○発表して交流する。</p>	<p style="text-align: center;">共通教材での学習</p> <p>☆モデル文を参考にできるよう、提示する。</p> <p>☆新聞の特徴や「使いたい表現」を活用できるよう、提示する。</p> <p>○文と文のつながりや新聞の特徴をつかんだ表現になっているかについて机間指導をしたり、発表させて全体で考えさせたりする。</p> <p>○400字程度書ける罫線の用紙を用意する。</p> <p>◆文章構成を考え、新聞の特徴・「使いたい表現」を押さえながら記事を書いている。【ワークシート】</p> <p>○「中」の前半までは一緒に書き進め、「中」の後半から終わりまでは各自書き進めさせる。</p> <p>○文と文のつながりや新聞の特徴をつかんだ表現になっているかについて考えるよう声をかける。</p> <p>◆交流し合って、文と文とのつながりや文章表現などを推敲している。【ワークシート】</p> <p>☆表現するために必要な語句を増やしたり新聞の書き方を定着させたりするために、発表させる。</p>	
<p>第2時   6時</p>			<p style="text-align: center;">個別教材での学習</p> <p>○谷原小のよさを伝える新聞を取材をしたり調べたりして作る。</p>